

## 令和2年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

愛知県

行事名称	富部神社消防訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	令和3年1月26日（火）午前10時～午前10時30分
実施場所	重要文化財 富部神社本殿ほか（愛知県名古屋市南区呼続四丁目13番38号）
主催者	富部神社 南消防署 名古屋市教育委員会

## ■実施内容

## 訓練の想定

御札焚き上げ中に強風により生じた飛び火が付近の枯れ草に燃え移り、重要文化財である本殿に大炎が迫っていると想定。

## 訓練の内容

富部神社関係者による火災発見、通報、初期消火（消火器）、貴重品（模擬）の搬出を実施。消防署、消防団による放水訓練を実施。

## 参加者及び役割分担

富部神社関係者（12名）：119番通報、初期消火、貴重品の搬出 放水訓練  
 呼続消防団（5名）：放水訓練  
 大磯消防団（5名）：放水訓練  
 名古屋市南消防署（10名）：全体統括、放水訓練、講評  
 名古屋市教育委員会（1名）：現場立ち合い

## 特に工夫した点

文化財である本殿を延焼から守ることを目的とし、消防隊による水幕ホースの使用や神社関係者による放水銃の訓練を盛り込んだ。コロナウィルス感染症対策として、マスク着用や参加人数を制限した。

## 問題点・課題

今回の訓練では、特に問題点・課題はなかった。

## その他

訓練後に、富部神社に設置されている放水銃、屋外消火栓について、神社関係者全員が使えるようになることを目的として、取り扱いの講習を行った。

## 訓練風景



放水銃の取り扱いについて



初期消火



放水訓練